

京都市男女共同参画センター ウィングス京都 ギャラリースペース及び図書情報室の現状について

1 ギャラリースペース

(1) 設置目的

市民向けの新たなスペースを提供することにより、ウィングス京都に来られた方に芸術に触れる機会を提供し、市民の芸術文化の振興を図るとともに、ギャラリースペースを目的として来館される新しい層の市民の方へ、男女共同参画に係る情報発信によるその理念の浸透を図る。

(2) 開設日

平成29年9月21日

(3) 運営の詳細

ア 展示可能作品

絵画、彫塑、工芸、書、デザイン、漫画、写真及びそれに類する美術作品

イ 時間区分及び施設使用料

○ 午前9時～午後5時 33,000円

○ 午前9時～午後9時 54,000円

* 水曜日及び12月29日～1月3日は、ウィングス京都の休館日。

* 使用者が展示作品の販売を行う場合は、通常の2倍に増額した使用料を払うこととする。

ウ 基本となる貸出期間

貸出し開始日を木曜日とし、火曜日までの1週間以内を貸出しの基本とする。

(4) オープニング企画展

ア 概要

ウィングス京都ギャラリースペースの供用開始日に合わせ、特定非営利活動法人障害者芸術推進研究機構－天才アートKYOTO－との共催により、ギャラリースペース企画展「天才アート展～Endless, Breath～」を実施した。

イ 開催期間

平成29年9月21日～10月1日 ※水曜日休館

ウ 来場者数

514人

エ 主催

特定非営利活動法人障害者芸術推進研究機構－天才アートKYOTO－

オ 共催

京都市、京都市教育委員会

カ 内容

障害のある方が描かれた絵画作品等の展示

*ポストカード、クリアファイル、Tシャツ、京扇子、複製画等の販売を行う。

(5) 使用実績及び予約状況

使用実績：6件（平成29年度、オープニング企画展を除く。）

予約状況：6件（平成30年度）

2 図書情報室

(1) 見直しの概要

図書情報室の新規利用登録者数や貸出数が減少している状況を鑑み、貸出業務は継続のうえ、一般的な小説や趣味、娯楽関係の図書・雑誌、新聞等は取扱いをやめるなど、蔵書の見直しを行った。

	見直し前 (H29. 4. 30)	見直し後 (H29. 12. 31)
蔵書の種類	男女共同参画に関する図書・雑誌・行政資料等, 一般図書・雑誌, 新聞, コミック	男女共同参画に関する図書・雑誌・行政資料・コミック等
蔵書数	69, 280冊	38, 182冊
機能	資料の貸出し, 情報収集, 蔵書閲覧の場の提供, レファレンス, 所蔵情報のホームページでの公開	

(2) 蔵書選定

次の視点により、図書資料を選定した。

ア 著者

女性学や男性学, ジェンダー学, 社会学, 歴史学等の研究者の著書

イ 出版年

海外労働事情等, 時事問題として収集すべき資料

ウ 出版社

ジェンダーに関する出版物を積極的かつ継続的に出版している出版社の発行物

エ 金額

一般に購入が困難である高額な資料

(3) 不用図書の処分

公益財団法人世界人権問題研究センター人権図書室や京都芸術センター等への譲渡, ホンデリング(※)への寄贈のほか, ギャラリースペースを活用し, 不用図書リサイクル(平成30年3月16日~25日)を実施, 市民への譲渡を行う。

※ホンデリング

寄贈された本の売却代金を, 公益社団法人全国被害者支援ネットワークの犯罪被害者の支援活動に, 寄付として役立てるプロジェクト。各地にある犯罪被害者支援センターの中から, 寄付先を「京都犯罪被害者支援センター」に指定することができる。